

「多段階浸水想定図・水害リスクマップ」を公表します ～物部川流域・仁淀川流域の水害リスクをお知らせします～

国や都道府県では、これまで水防法に基づき住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として、想定最大規模降雨を対象とした「洪水浸水想定区域図」を作成し公表してきました。

高知河川国道事務所では、これに加えて、土地利用や住まい方の工夫の検討及び水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取り組みを推進することを目的として、発生頻度が高い場合から比較的低い場合までの降雨規模毎に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階浸水想定図」および「水害リスクマップ」を作成しましたので公表します。

1. 対象河川 : 物部川水系物部川、仁淀川水系仁淀川
2. 対象範囲 : 国管理区間
3. 公表内容 : 多段階浸水想定図、水害リスクマップ
4. 掲載箇所 : <https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/ryuikisui/tadankai-sinsui.html>

今回公表する多段階浸水想定図および水害リスクマップは、国管理河川からの氾濫による浸水について表現した図となりますが、今後は、国管理河川以外（支川）の河川氾濫や内水氾濫による浸水についても考慮した図を作成・公表していく予定としております。

※多段階浸水想定図及び水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

※既に公表している想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和2年3月に指定・公表したものを表示しているため計算条件が異なります。

※今回公表する水害リスクマップは、表示方法等を変更する可能性があるため、「暫定版」となります。

この取り組みは、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

【問い合わせ先】 ○主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

電話 (088) 832-0779 (調査課直通)

副所長 おおたに まさひこ
大谷 正彦

○調査課長 ふじさか まさし
藤坂 昌史